

記入例

様式第1号（要領第7条関係）

住所・氏名・電話番号を記入、押印してください。
住所とは、住民登録地(住民票記載の住所)です。
印鑑は、この申請に関わる書類すべてについて同じものを使用してください。
申請者は工事の発注者となります。

補助金等事業認定申請書

令和××年××月××日

鹿沼市長 宛

申請者 住所 鹿沼市今宮町123番地
氏名 鹿沼 太郎
電話番号 0289-64-2111



年度において鹿沼市住宅リフォーム助成事業補助金 住宅リフォーム事業を実施したいので、認定願いたく関係書類を添えて申請します。なお、許可申請に当たり、市が保有する市税の納付状況に関する情報を市の職員が確認することに同意します。

工事着工予定日	令和××年××月××日
住宅の建築年月	昭和・平成××年××月××日
住宅の所有者	住所 鹿沼市 今宮町123番地 氏名 鹿沼 太郎
住宅の所有者と申請者の関係	申請者本人・申請者の親・申請者の子・配偶者・()
リフォーム工事費(予定額)	円
施工前写真撮影日及び撮影者	撮影日：平成××年××月××日 撮影者：鹿沼 太郎 (申請者との関係： 本人) ※ 施工前写真は施工事業者による撮影も可

税込み価格を記入。
※補助対象経費と補助対象外経費の判別が難しい場合、未記入でも差し支えありません。

(関係書類)

- リフォーム工事を行う住宅の位置図
- リフォーム工事を行う住宅の平面図・立面図（外壁工事等により、平面図による確認が困難な場合必要になります）
- リフォーム工事を行う予定箇所の工事施工前の写真
- リフォーム工事の見積書の写し（申請者氏名の記載があり、施工事業者の住所及び名称、代表者名が記載され、押印されているもの）
- リフォーム工事を行う住宅に居住する者及び居住予定の者全員の住民票の写し（世帯員数に係らず「世帯全員」で、「続柄の記載がある」もの）
- リフォーム工事を行う住宅の固定資産税課税明細書の写し又は名寄帳の写し
- リフォーム工事を行う住宅の所有者、住宅に居住する者及び居住予定の者に市税非課税者がいる場合は該当者全員分の同意書又は非課税証明書・無資産証明書
- 住宅の所有者がリフォーム工事を行う住宅に居住していない場合は、所有者のリフォーム工事に対する同意書
- その他市長が必要と認める書類